

ぼうさいこくたい 2023 において、セッションを開催しました(2023/9/18)

テーマ：産学官連携、情報発信、仙台防災枠組、
場 所：横浜国立大学都市科学部講義棟（神奈川県横浜市）

2023年9月18日（月・祝日）午前10時より、横浜国立大学都市科学部講義棟（神奈川県横浜市）において、防災推進国民大会 2023 実行委員会（内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議）の主催による「ぼうさいこくたい2023（防災推進国民大会）」が開催され、当研究所はセッションを開催しました。

このセッションでは、「本当はとても身近な『仙台防災枠組』！一折り返しの年に考える、今までとこれから」と題して、2015年に仙台で開催された国連防災世界会議において採択された「仙台防災枠組」の一層の周知や内容の実現に関する様々な取組を紹介し、今後の推進方策についても議論を行いました。本セッションは、連携組織として仙台市防災環境都市推進室のご協力を得たものです。また、企画・調整は、当研究所 防災社会推進分野の佐藤翔輔准教授と丸谷浩明教授が担当しました。発表項目と登壇者（一部オンライン）は以下の通りです。

1. 開会挨拶と趣旨説明：栗山 進一（災害科学国際研究所 所長・教授）
2. 話題提供
 - ①仙台防災枠組みの市民への理解促進に向けた取り組み
泉 貴子（国際防災戦略研究分野教授）
 - ②仙台市としての仙台防災枠組み中間評価の取り組み
高橋 みちる（仙台市防災環境都市推進室・参事兼防災環境都市企画担当課長）
 - ③仙台防災枠組みの実施・インクルーシブ防災の観点から
遠山 裕湖（宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」センター長）
 - ④仙台防災枠組みの実施・NGO の取り組みから
小美野 剛（チャーチ・ワールド・サービス 事務局長）
3. 話題提供者と会場参加者との意見交換
テーマ： 「連携して仙台防災枠組を進めるのは？」：
進行・総括 泉 貴子（同上）
パネラー 上記話題提供者
4. 閉会挨拶 丸谷 浩明（防災社会推進分野教授） 司会も担当

会場には43名（登壇者、事務局を除く）、オンラインでは39名の方々にご参加いただきました。登壇者の様々なお立場からの取組の発表とパネラー相互の意見交換により、仙台防災枠組の各重要事項、特に「誰一人取り残されない」インクルーシブ防災について、認識を新たにすることができたと考えています。今後とも、当研究所ではこのような全国的な防災の普及・啓発行事に積極的に参加してまいります。



登壇者



会場の様子